

市の家計簿

私たちが納めた税金や、国・県からのお金はどのように使われているのでしょうか。

市の財政がどのように運営されているのかを知ってもらうため、令和2年度の財政事情を公表します。

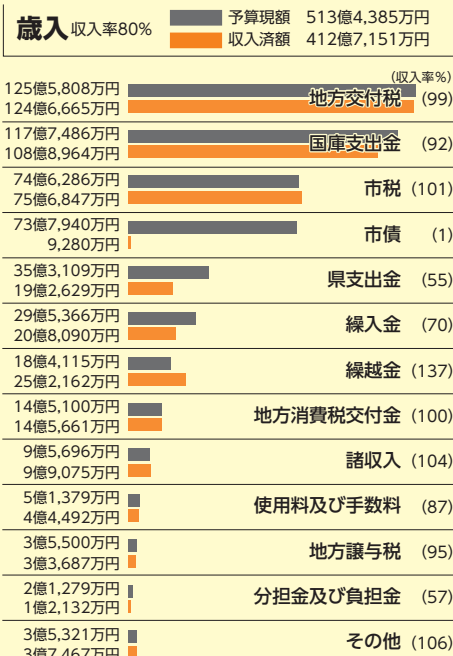
問い合わせ先
財政課財政班

62・5・3・1・6

人口 64,384人
(前年比▲605人)
世帯数 26,623世帯
(前年比+294世帯)
面積 130.45 km²
令和3年4月1日現在



執行の様子については3月31日現在の状況です。市の会計は企業会計・水道事業会計、公共下水道事業会計、農業集落排水事業会計を除き、5月31日までの出納整理期間があるため、決算額とは異なります。

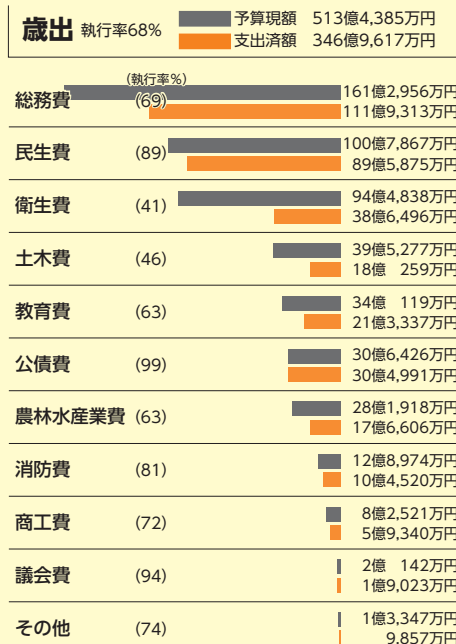


農林水産業費…農林漁業の振興にかかる経費
消防費…消防署などの整備や防災にかかる経費
商工費…商工業・観光の振興や中小企業の育成、企業誘致にかかる経費
議会費…議会の運営にかかる経費
その他…就労支援、災害により被災した施設の復旧などにかかる経費

特別会計の執行の様子

区分	歳入	歳出
病院事業債管理特別会計	予算現額 40億1,600万円	予算現額 40億1,600万円
	収入清額 24億8,409万円	支出清額 24億8,409万円
	国民健康保険事業特別会計(事業勘定)	予算現額 85億7,800万円
	収入清額 76億9,293万円	支出清額 79億2,179万円
国民健康保険事業特別会計(施設勘定)	予算現額 8,300万円	予算現額 8,300万円
	収入清額 6,585万円	支出清額 6,422万円
	後期高齢者医療特別会計	予算現額 7億 600万円
	収入清額 6億7,236万円	支出清額 5億7,440万円
介護保険事業特別会計	予算現額 54億 800万円	予算現額 54億 800万円
	収入清額 52億2,402万円	支出清額 46億9,697万円
	水道事業会計	予算現額 16億6,604万円
	収入清額 16億5,214万円	決算見込額 14億 56万円
公共下水道事業会計	資本的	予算現額 9,811万円
	収入清額 7,383万円	決算見込額 2億3,536万円
	収益的	予算現額 5億6,456万円
	収入清額 5億6,992万円	決算見込額 5億4,384万円
農業集落排水事業会計	資本的	予算現額 2億1,101万円
	収入清額 2億1,439万円	決算見込額 2億6,762万円
	収益的	予算現額 7,459万円
	収入清額 7,483万円	決算見込額 7,460万円
水道事業会計	資本的	予算現額 1,212万円
	収入清額 1,296万円	決算見込額 1,633万円
	収益的	予算現額 5億6,456万円
	収入清額 5億6,992万円	決算見込額 5億4,384万円

一般会計の執行の様子



歳出用語の解説

総務費…庁舎管理や税金徴収、住民票などの発行にかかる経費
民生費…児童・高齢者・障害者などの社会福祉にかかる経費
衛生費…旭中央病院への負担金、健康増進、疾病予防、環境保全などにかかる経費
土木費…道路や公園などの整備や維持管理にかかる経費
教育費…学校教育、社会教育などの教育行政にかかる経費
公債費…事業を行うために国や銀行などから借り入れたお金の返済にかかる経費

市民が負担する税(令和3年度予算から)

令和3年度一般会計予算は、歳入、歳出それぞれ298億9,000万円です。歳入のうち、市税は、71億6,577万9千円(歳入の24%)を見込んでいます。

種類	参考*	参 考*	使い道
	1人当たり	1世帯当たり	
市民税	50,597円	122,363円	市が自由に使い道を決められる税金です
固定資産税	45,446円	109,905円	住みよいまちづくりのために活用します
市たばこ税	7,776円	18,804円	
軽自動車税	3,547円	8,578円	
都市計画税	3,861円	9,336円	公園や街路、下水道などの都市計画事業に活用します
入湯税	71円	171円	観光施設の整備や観光振興、消防施設の整備などに活用します
合 計	111,298円	269,157円	

*1人当たり・1世帯当たりの額は、令和3年4月1日現在の人口と世帯数で単純に割り返した額であり、納税者数で割り返したものではありません。
*都市計画税は、都市計画区域内(旭地域の一部)の土地や建物に課税されます。
*入湯税は、鉱泉浴場の入湯者に対し課税されます。

市債(市で借りているお金)の現在高

令和3年3月31日現在

目的別では

一般会計	道路整備などに	49億9,302万円
	学校建設などに	45億3,298万円
	衛生施設などに	22億3,220万円
	消防・防災などに	6億3,746万円
	農業基盤整備などに	5億2,813万円
	保育所建設などに	5億1,139万円
	その他	63億3,146万円
特別会計	臨時財政対策債	111億 949万円
	病院事業に	207億9,517万円
	下水道事業に	31億 762万円
	水道事業に	6億1,904万円

借入先別では

財務省から	316億7,800万円
地方公共団体金融機構から	148億7,971万円
銀行などから	75億6,281万円
旧郵政公社から	2億8,664万円
その他	9億9,080万円

市債の現在高 553億9,796万円
うち交付税算入見込額* 333億3,347万円 (60.2%)
差し引き(市の実質負担額) 220億6,449万円 (39.8%)

市債の現在高のうち、地方交付税として将来国から交付される額を除くと、市が実質的に負担する額は220億6,449万円で、全体の39.8%となっています。

その内訳は

市債の種類と現在高(1)	左のうち交付税算入見込額(2)	市の実質負担額(1)-(2)
一般会計	308億7,613万円	263億1,893万円
特別会計	207億9,517万円	56億3,888万円
病院事業債	31億 762万円	13億7,566万円
下水道事業債	6億1,904万円	0円
水道事業債	6億1,904万円	6億1,904万円
合 計	553億9,796万円	333億3,347万円

*交付税算入見込額は、市債の償還に対して将来国から地方交付税として交付されるものです。

市の財産

令和3年3月31日現在

